



あらかわ

社協だより

No.255

令和5年2月15日



ホームページ フェイスブック

ひらりちゃん
荒川社協キャラクター

区内の地域福祉情報はこちらから▶荒川社協ホームページ <http://www.arakawa-shakyō.or.jp/> E-mail info@arakawa-shakyō.or.jp
発行:社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会 〒116-0003 東京都荒川区南千住1-13-20 TEL:03-3802-2794(代) FAX:03-3802-3831



「歳末たすけあい・地域福祉募金」へのご協力ありがとうございます！ 募金総額：10,486,221円



本年度も、12月に町会・自治会、民生委員・児童委員、区内中学校、ボランティアの皆さま、さらに区内企業や団体の皆さまなど様々な方々にご協力をいただきながら、「歳末たすけあい・地域福祉募金」を実施しました。多くの区民の皆さまから心温まる募金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

12月5日(月)～8日(木)には、区内で街頭募金活動を行いました。

12月5日(月)の町屋駅周辺を皮切りに、翌12月6日(火)は当会周辺・ジョイフル三の輪商店街と南千住駅前、12月7日(水)には熊野前の交差点、最終日となった12月8日(木)は日暮里駅で実施し、総額178,586円の募金を地域の皆さまからお寄せいただきました。

本年は、雨や寒い中での実施となりました。各地区の民生委員・児童委員の皆さまや区立第四中学校、第一中学校、南千住第二中学校、第三中学校、第九中学校、諏訪台中学校の生徒、引率の先生など、ご参加くださった皆さまに心より感謝申し上げます。

なお、皆さまよりお寄せいただきました募金は、全て荒川区内の福祉事業で活用させていただきます。

「歳末たすけあい・地域福祉募金」の活用については、2面をご覧ください。



荒川区社会福祉協議会では、地域福祉コーディネーターや成年後見センター・あんしんサポートあらかわ、障害者就労支援センター(じょぶあらかわ)などが連携して、福祉や子育て支援などの各種制度の網の目からこぼれてしまう方々など、日々の生活に困り事を抱える皆さまの生活を支えるために寄り添い、「子ども食堂や各種サロンなどの「居場所」等の区民主体の助け合い活動を含めた支援」につなぐなどの取り組みを行っています。

今後とも、荒川区が「誰もが安心して暮らし続けられる街」であるよう、こうした取り組みをより強力に進めてまいります。これからも、皆さまの一層のお力添えをお願い申し上げます。

一方、「コロナ禍では、荒川区社会福祉協議会でも生活福祉資金の「特別貸付」の受付窓口を開設し、様々なご事情を抱えた方々からご相談をお受けいたしました。非正規で不安定な雇用環境にある方、ひとり親世帯でダブルワークによる生活を余儀なくされている方。いずれも弱い立場の皆さまが、コロナの影響でこれまでの生活を続けられなくなる状況を目の当たりにして、こうした方々を支えていくためにも、地域での助け合いの輪を広げていくことの大切さを改めて痛感いたしました。

昨年十二月に実施した「歳末たすけあい・地域福祉募金」には、数多くの皆さまからのご協力をいただき、ありがとうございます。ご協力のおかげで、多くの募金をお寄せいただき、荒川区にお住いの皆さまの暖かい思いやりの心をしみじみと感じた次第です。

新型コロナウイルス感染症のもとでの生活も今年で四年目を迎えます。感染拡大の収束は、現時点では、まだ見通せない状況にあるものの、この年末年始は、久しぶりに行動制限のないお休みとなりました。皆さまいかがお過ごしになりましたでしょうか。



荒川区社会福祉協議会
会長
笠島伸介

歳末たすけあい・地域福祉募金の活用について

本募金を活用した活動をご紹介します。

ひとり暮らし高齢者、在宅障がい児の方々へのギフト券配付

年末に民生委員・児童委員の皆さまのご協力をいただき、ひとり暮らし高齢者や在宅障がい児の方々のうち対象となる方(1,991名)に見守り活動を兼ねて3,000円のギフト券をお届けしました。



小・中・高校生と高齢者の年賀状交流

年賀状を通して心の交流を図りたいと願い、荒川区内の小学校17校・中学校7校・都立高校1校・私立中高校1校に協力していただき、75歳以上の高齢者みまもりネットワーク事業に登録している4,728名の方に、子どもたちが書いた年賀状をお送りしました。

年賀状が届いた高齢の方々やそのご家族から、「かわいい孫たちからの年賀状、とても嬉しいです」「並んだ雪だるまの中に一匹雪うさぎが紛れこんでいました!楽しい年賀状ありがとう」など、心温まるお礼状や電話をいただきました。



▼ 児童・生徒が作成した年賀状



▲ 高齢の方々の御礼状

地域福祉活動助成金

「誰もが安心して暮らし続けられる街」を目指し、民間のボランティア団体が行う地域福祉活動事業に対し、令和4年度は18件の資金の助成を行いました。(令和5年1月25日現在)

18件の内訳は、研修・講座などへの「講師招聘」が8件、「器具・器材の購入」が4件、「調査・研究・広報活動」が2件、グループ・団体の10年毎の「周年行事」が3件、「地域の助け合い事業」が1件でした。



荒川やさしい街づくりの会

街の点検活動やコミュニケーションの手段としてのパソコン等の技術習得などの活動を行ってきた障がい者のグループが、発足30周年を迎え、その記念誌を作成、発行することに対して助成しました。

問合せ先:歳末たすけあい運動事務局(荒川区社会福祉協議会 管理課庶務係内) TEL 03-3802-2794 / FAX 03-3802-3831

ひらいちゃんと いっしょ

荒川区社会福祉協議会の事業をひらいちゃんがレポートします!

知りたいららね

第8回
アクロスあらかわってどんなところ?

アクロスあらかわは、ホール・会議室等の貸出、講座・イベントの開催などを行っています。障がいのある方、障がいのない方、誰でも利用しやすい施設です。バリアフリーの設備が整っているので、障がいのある方の社会参加を支援し、障がいのない方と交流する地域の拠点にもなっています。

町屋駅から徒歩5分らりよ。

年に1度の体験型防災訓練、アクロス・連合会まつり等、誰でも参加可能! バリアフリーの設備を活かした施設見学・福祉教育プログラムも行っています。地域住民の方々と一緒に会館作りをしています。

お気軽にご参加ください

第3火曜日は休みです。

アクロスあらかわ「ステージ発表会」

アクロスあらかわを拠点に活動している団体の紹介や交流を兼ねて、日頃の活動の成果発表を行います。

日時 令和5年 **3/11** 土
13:30~16:00

場所 アクロスあらかわ 1階多目的ホール

定員 会場観覧席30席(先着順) ※予約制
入場料無料(手話通訳・要約筆記あり)

問合せ アクロスあらかわ
TEL: 3803-6221 FAX: 3803-6222
E-mail: across@arakawa-shakyo.or.jp

**観覧者
募集!!**

- ・ばん座位体操
- ・なぞなぞクイズ
- ・楽器演奏&トーク
- ・朗読劇・民舞
- ・手話音楽・手話ダンス
- ・沖縄音楽・フラダンス
- ・合唱等を予定しています。



※新型コロナウイルス感染拡大の状況等に応じて、内容の変更及び中止の可能性があります。ご了承下さい。

ふれあい粋・活サロン 地域懇談会を実施しました

社会福祉協議会と地域の皆さまと一緒にいる地域活動「ふれあい粋・活サロン」。

昨年11月から12月にかけて地域ごとのふれあい粋・活サロン各世話人に声をかけ、地域懇談会と称して総勢126名の住民の皆さまと話し合いの機会を持ちました。

懇談会では地域福祉活動計画の説明と、ふれあい粋・活サロンの意義や地域の課題について話し合いました。

ふれあい粋・活サロンの意義って？

- 外出の機会、閉じこもり防止になる。
- 情報交換の機会になる。
- 体を動かす機会になる。
- 社会参加の場になる。
- 孤立の防止につながる。
- 相談できる場所になっている。
- 生活情報が得られる。
- 人と話がしたい、笑いあいたい、触れ合いたいといった素直な気持ちを満たしてくれる。

最近気になる地域の課題はなんだろう？

- ゴミの出し方を外国の方に理解してもらうには、どうしたらいいだろう？
- イベントなどの中止で多世代の場が減ったなあ。
- コロナの影響で気持ちがふさぎ込み、行き来できない、声をかけられない。
- 高齢者が季節外れの服装をして歩いていると心配になります。

南千住地区サロン 令和4年11月29日実施



荒川地区サロン 令和4年11月21日実施



町屋地区サロン 令和4年11月18日実施



尾久地区サロン 令和4年12月5日実施



日暮里地区サロン 令和4年11月30日実施



テーマ型サロン 令和4年11月28日実施



参加されたサロン世話人の声をピックアップ!

- ・片付けられなくなっている家の人と昔からの知り合い。今も道端でよくお話をします。何かあれば手伝うつもり。
- ・「エアコンが故障したがどこに連絡したらよいかわからない」など、生活のちょっとしたことを相談されて、解決できたことがありました。相談されればできることもありますね。
- ・サロンの他にも町会などでイベントを通じて多世代が交流出来たらいいね!
- ・地域的には水害対策なんかもみんなで考えていかなければいけないと思っていますわ。
- ・感染が怖くて外に出なかつたけれど、サロンに行くことができたきっかけは、近所の知り合いが誘ってくれたから。
- ・不登校児のお母さんの居場所を守ります!
- ・ご近所付き合いが減ったが、サロンに通うことでご近所付き合いや新しい友達もできた。気軽に相談や頼み事を話せ快諾してくれる、サロンはそんな関係ができる場。
- ・多世代とのふれあう機会が減ったが、サロンの中で子どもとの交流をする月をつくったりしているよ! 高齢者や子どもが相互にみまもり合えるような取り組みもしたいな。
- ・身寄りがない、年を取るにつれて病気やできない事が増えて困っている高齢者が多いがサロンがある事で住民同士のゆるやかな見守りができている。親しくなることでゴミ捨ての時さりげなく声をかけたりしています。
- ・サロン同士の情報を参加者に知らせる事で、通える場がまだまだある事を知ってもらえる! サロン同士のつながりもでき、皆で輪が広がっていくのを実感しています。
- ・雑談・ゲーム・短い話の3点セットで認知症予防に繋げつつ、皆が楽しめることを大事にしています。
- ・コロナ禍でサロンが中止していた際、スーパーで参加者を何人か見かけたが、サロンに来ていた時とは別人のように元気がなく、このままではいけないと思いサロンを再開した。
- ・多国籍で様々な文化・習慣・言葉の違いがあり、なかなかコミュニケーションをとる事が難しくなった。異文化交流の場があるといいな!
- ・階段を上るのが怖く、いきたい場所に行けない参加者が増えた。サロンの会場を1階に変更する、近場の他の場所に変更する等して通いやすい空間づくりをしています。
- ・隣近所で往来が出来ていたがコロナでできなくなり、声を掛け合うのが大事だと気付いた。サロンは会う機会、情報共有の場等であり大切な存在だと気づかされました。
- ・お互い近所に住んでいるのにサロンでしか会わない人ばかり。だからサロンを続けていきたい!
- ・単身高齢者だと生活上で困る事もある。買い物に行く際に持参するエコバッグはリュックタイプをお勧めしたり、サロンでもらった情報のチラシなどを渡したりしている。知り合えば何かできる! サロンはそのきっかけの場であり、ちょっと助けるきっかけ!
- ・迷いながら家族会を立ち上げて続けてきたが、若い方々も手伝ってくれて、輪が広がりやっとなつたと感じています。

様々なご意見、ありがとうございました♪

皆さまのおかげです



コロナ禍では、ふれあい粋・活サロンの活動が一旦止まったことで、サロンがあるからこそ生まれる大切な機会に改めて気付いたというご意見が多くありました。

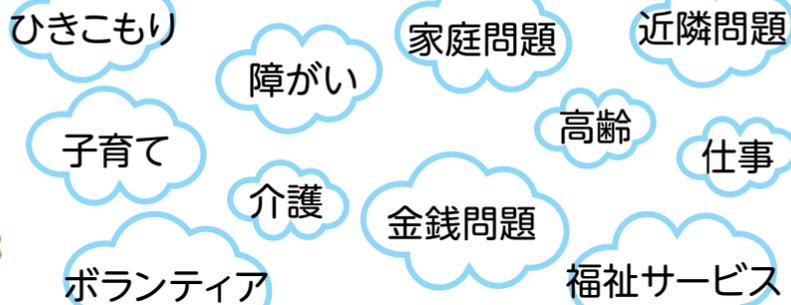
この間で浮き彫りになった「人と人とのつながり」の重要性を再認識しました。ふれあい粋・活サロン世話人の声かけや見守りが、このまちの地域力です!

問合せ先: 地域ネットワーク課 地域福祉支援係

TEL 03-3802-3338 / FAX 03-3802-3831 メール: jigyo@arakawa-shakyo.or.jp

福祉のなんでも相談会

どこに相談したらいいの?どこに行けばいいの?そんな時!



福祉や暮らしに関する様々な困り事について、どなたでもお気軽にお越しいただき、ご相談ください。社会福祉協議会の地域福祉コーディネーターと一緒に解決の糸口を見つけませんか? また、電話の事前予約も随時しています!

1回目 2月20日(月) 午後1時~3時

場所:荒川区社会福祉協議会3階 活動サロン (南千住1-13-20)

2回目 3月1日(水) 午後1時~3時

場所:まどみ荘(西尾久2-15-5)

3回目 3月6日(月) 午後1時~3時

場所:なにかし堂(南千住1-25-11)

問合せ先:荒川区社会福祉協議会
地域ネットワーク課 地域福祉支援係
〒116-0003 荒川区南千住1-13-20
TEL 03-3802-3338 / FAX 03-3802-3831
メール:jjigy@arakawa-shakyo.or.jp



ボランティアフェスト Vol.14

2/25[土] **開催します!**
14:00~16:00 荒川総合スポーツセンター

ボランティアフェストVol.14は、3年ぶりに、会場で開催します!

基調講演では、災害とは関係ないと思っていた「いつもの活動」が、災害の時に大活躍したという佐賀の豪雨災害の経験を話していただきます。その後、子どもから大人まで集ったボランティア活動者の皆さまで、懇談会を行います。

荒川区で、子どもはどんなボランティアを行っているのか?大人はどんなボランティアを行っているのか?世代を越えて、お互いが自身の活動を通して話し、交流しましょう!!

対象:ボランティアに関心のある団体・個人

参加申込みフォーム <https://forms.gle/mWv1dPxidsHLHnMz8> またはお電話で ①氏名 ②ふりがな ③年齢 ④所属 ⑤電話番号を以下連絡先まで。参加費無料 ※手話通訳をご希望の方はお問い合わせください

問合せ先:荒川区社会福祉協議会 荒川ボランティアセンター
TEL 03-3802-3338 / FAX 03-3802-3831
メール:vorasen@arakawa-shakyo.or.jp



すきま時間を活かしてみませんか?

荒川区社会福祉協議会からのお知らせ

◆にこにこサポート協力会員募集(有償ボランティア)

日常生活にお困りの高齢の方などに、家事や付き添いなどの介助・見守りを行う協力会員(18歳以上)を募集します。資格は問いません。

報酬:750~950円(1時間) ※活動内容・時間帯により変動
問合せ先:にこにこサポート担当 TEL 03-3891-5180



◆視覚・知的障がい者ガイドヘルパー募集

視覚障がい・知的障がいのある方に寄り添い、目的地までの安全な誘導、買い物、通学、通院介助などのお手伝いを行うガイドヘルパー(18歳以上70歳未満)を募集します。資格要件があります。

報酬:1,080~2,700円(1時間) ※時間帯・ご利用者の身体介護の状況により変動
問合せ先:移動支援サービス担当 TEL 03-5604-8811

手話講習会 令和5年度 受講生募集

手話は言語。楽しく学び、楽しく話しましょう。あなたの『ことば』の世界、きっと広がります。

対象:区内在住・在勤・在学の15歳以上の方
(中学生・複数コースの受講・同一コースの再受講は不可)

会場:アクロスあらかわ(荒川2-57-8)
(町屋駅、町屋駅前・荒川七丁目 電停より徒歩5分)

受講料:無料(テキスト代等の実費はかかります)



〈初級コース〉 初心者・未経験者大歓迎!!

曜日 4月~翌年3月の水曜日
(全40回 定員:各クラス40名)

時間 昼クラス14時~16時
夜クラス19時~21時

対象 初めて手話を学ぶ方
※申込み多数の場合、抽選

〈中級コース〉

曜日 4月~翌年3月の月曜日
(全40回 定員:各クラス30名程度)

時間 昼クラス14時~16時
夜クラス19時~21時

対象 初級終了程度の技術がある方

〈通訳養成コース〉 選考審査 3/29(水)

曜日 4月~翌年3月の水曜日
(全40回 定員:各クラス10名程度)

時間 昼クラス14時~16時
夜クラス19時~21時

対象 上級終了程度の技術があり、手話通訳者を目指す方

*申込み者多数の場合は、抽選となります。また実力により希望のコース・クラスを調整する場合があります。*お子さま同伴での受講はできません。*土・日・祝日開催の講座が年に3回ほどあります。*令和5年度 上級コースの募集はありません。*18歳未満の方の受講には、保護者の同意が必要です。*通訳養成コースは選考審査があります。詳細は申込み者に通知いたします。

申込み方法

●応募フォームに入力する
<https://forms.gle/u2kfuHArVsDgbij8>

●ハガキ・メール・FAXで、以下9項目を送る

- ①受講コース ②希望クラス ③氏名(かな) ④住所
- ⑤電話番号 ⑥メールアドレス ⑦年齢 ⑧職業 ⑨応募動機

応募フォームはこちらから



メールでの応募はこちらから



申込み先

荒川区社会福祉協議会 荒川ボランティアセンター
〒116-0003 荒川区南千住1-13-20 Tel:3802-3338 / Fax:3802-3831
メール:shuwakoushuu@arakawa-shakyo.or.jp

善意の寄付者一覧

この度、ご寄付いただきました金品については、荒川区の地域福祉の向上に大切に活用させていただきます。

善意の寄付者
[令和4年11月1日~令和5年1月14日] (敬称略)

| 日付 | 寄付者名 | 金額(単位:円) |
|--------|-----------------------------|----------|
| 11月 9日 | 田中利男 | 50,000 |
| 11月11日 | エプロンおばさん | 15,000 |
| 11月15日 | 匿名 | 3,000 |
| 11月15日 | 山本光男 | 4,000 |
| 11月15日 | ふらっと、フラット折り紙教室 | 1,600 |
| 11月16日 | 日本詩吟文化学院 吟詠鳳凰流 | 30,000 |
| 11月17日 | 公益社団法人 荒川法人会女性部会 | 102,760 |
| 11月22日 | 荒川区更生保護女性会 | 20,000 |
| 11月24日 | 社会福祉法人愛聖会 なかよし保育園 父母・職員有志の会 | 37,000 |

| 日付 | 寄付者名 | 金額(単位:円) |
|--------|---------------------|----------|
| 12月 8日 | 匿名 | 100,000 |
| 12月 8日 | 東京土建一般労働組合荒川支部 | 26,050 |
| 12月12日 | 医療法人社団八光会 菅原眼科クリニック | 100,000 |
| 12月12日 | 青少年育成尾久地区委員会 | 30,000 |
| 12月12日 | 尾久母の会 | 20,000 |
| 12月16日 | 荒川シルバー大学 陶芸教室 | 50,000 |
| 12月16日 | 中村義子 | 10,000 |
| 12月20日 | 天王太鼓つくも会 | 10,000 |
| 12月20日 | 西峯行雄 | 50,000 |
| 12月21日 | 匿名 | 50,000 |
| 12月22日 | ふらっと、フラット折り紙教室 | 2,000 |
| 12月26日 | 匿名 | 100,000 |
| 12月26日 | 匿名 | 60,000 |
| 12月28日 | 小林謙光 | 10,000 |
| 1月 4日 | 匿名 | 5,000 |
| 1月10日 | 上田俊子 | 20,000 |

たんぼぼ募金箱設置店 [令和4年11月1日~令和5年1月14日] (敬称略)

| 日付 | 寄付者名 | 金額(単位:円) |
|--------|----------|----------|
| 12月20日 | 中国料理 美寿治 | 1,483 |

物品寄付者 [令和4年11月1日~令和5年1月14日] (敬称略)

| 日付 | 寄付者名 | 寄付物品 |
|--------|-----------------|---------------------------------|
| 11月11日 | 匿名 | ハンドジェル1,504本(47ケース) |
| 12月12日 | トヨタファイナンス株式会社 | 食品583品 |
| 12月16日 | 株式会社 トーダン | カレンダー |
| 12月21日 | 石神康次 | 空気清浄機 |
| 12月23日 | 銀座ステファニー化粧品株式会社 | 化粧品、健康食品、オーラルケア製品 10,440個(116箱) |
| 12月28日 | 日本リーテック株式会社 | カレンダー、手帳50点 |